

# いざと言う時、 発電機の使用方法や管 理方法を分かる職員が いない。

有限会社 ケアセンター39 様  
輝39グループは堺市で医療ケアに特化したサービス  
グループでの包括的な介護支援を行っています。

## 導入の目的

以前より酸素濃縮器を使用する利用者様への停電対策を検討していたところ、同業他社の社長から自社でも導入しているとパーソナルエナジー・ポータブルを紹介いただいたのがきっかけでした。

当社は太陽光発電と蓄電池を備えた建物ですが、蓄電池から使える電源が足りていませんでした。

また、酸素濃縮器を使用している入居者様があり、停電対策として発電機や蓄電池を導入済みでしたが、肝心の酸素濃縮器へのバッカアップ電源がありませんでした。

## 課題の解決

輝ケアセンター39では喀痰吸引等の業務従事者の人材不足の解消を目的に喀痰吸引等行為の研修を行っています。

喀痰吸引器にはAC100Vが必要なため、万が一の停電時に備えて発電機を用意いたしました。

発電機メーカーお客様相談室に使用方法について確認したところ、保有の発電機から医療機器への電力供給はお勧めしないことやエンジントラブル等による保証はしないこと、定期点検は必ず販売店に依頼するなどを伝えられました。

せっかく停電対策として機器を導入しても、急な停電時に電源を供給が出来なかったり、エンジントラブルや点検などが必要な機器では、限られた職員だけでは対応できません。

また、発電機は排気ガスの問題もあり、屋外でしか使用できないため、電気機器までの配線が必要です。

こうした経緯から、いつでも、どこでも、安全に使えるパーソナルエナジーポータブル導入は当所には最適だと思いました。

## 導入後の効果

### 1. 非常に即時で使える速効性

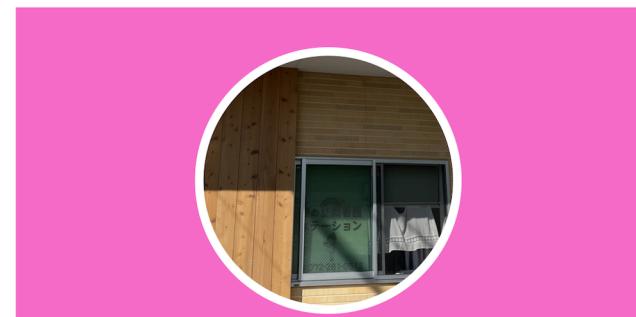
急な停電や災害でも、電気の無いフロア、場所でも、コンセントと同じ電気が使えるようになりました。

### 2. 高い安全性

充電時や保管時に発火が相次ぐリチウムイオンバッテリーと異なり、常時使用で5年間の保証が安心です。

### 3. 完全リサイクルの高い環境性

海外製リチウムイオンバッテリーは日本国内での廃棄が出来ないと聞き、不安でしたが、本製品は国内で完全リサイクル処理が可能なので5年後も安心です。



**山下 美由紀 様**

有限会社 輝ケアセンター39 代表取締役

誠心誠意ご利用者本位のケア 法の遵守・安全の確保・迅速な対応を心がけています。

重症心身障害児者や医療的ケアのある方々が住み慣れた地域での生活を継続できる環境のためには

「福祉と医療の連携」がとても重要です。